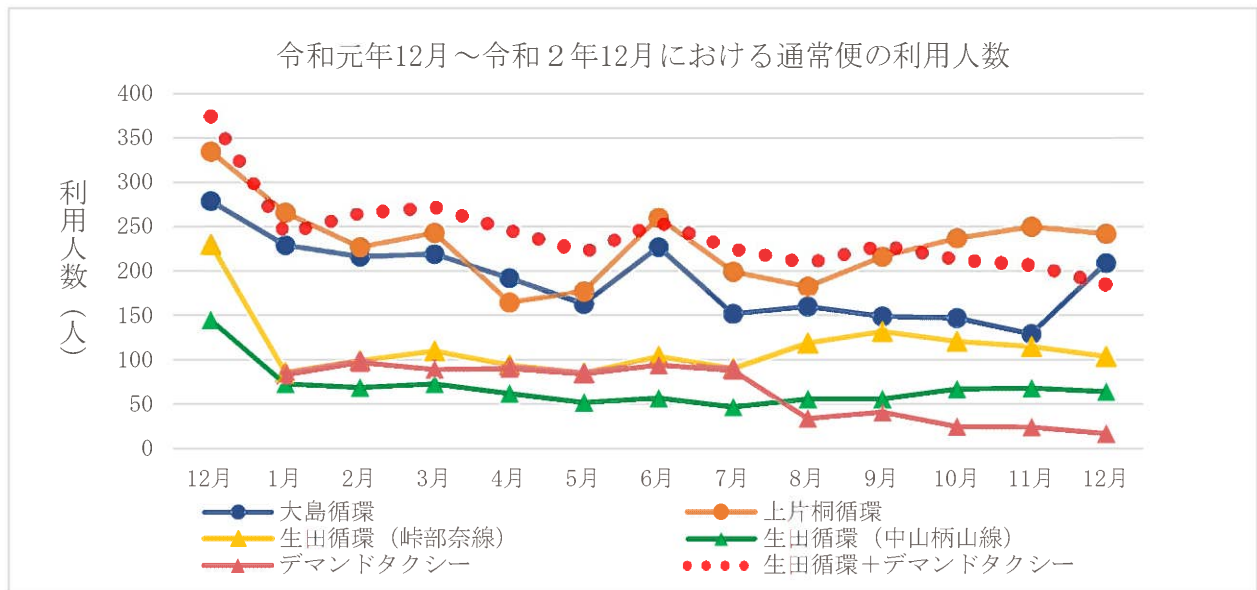
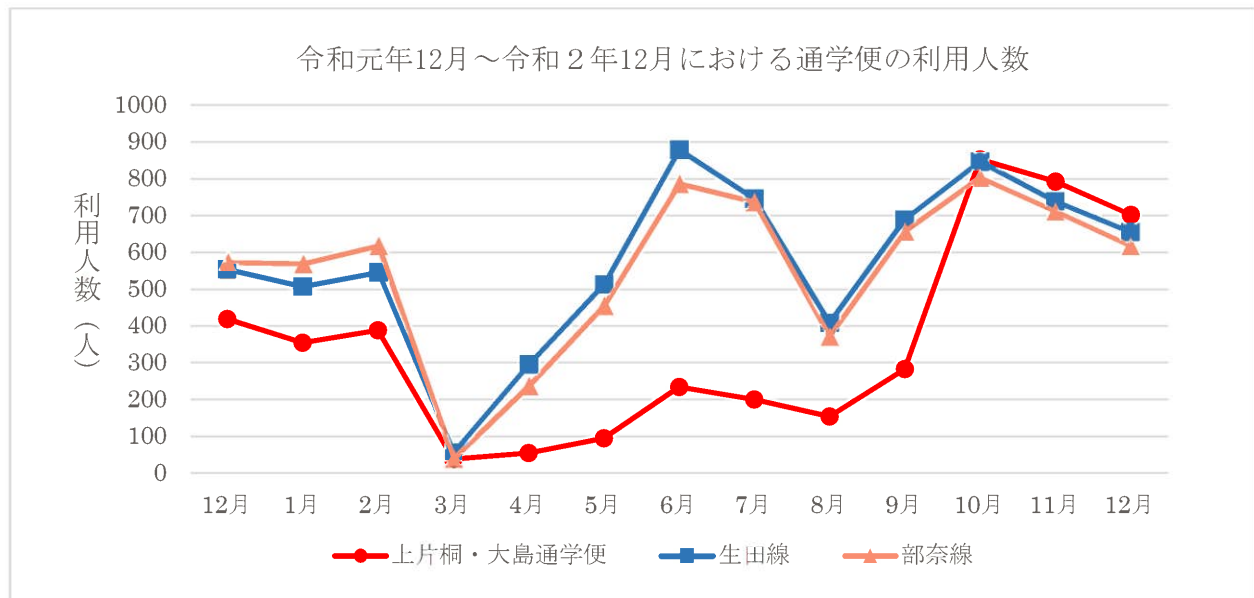


表 1 令和元年12月～令和2年12月における通常便の利用人数



- ・通常便全体では、新型コロナウイルス感染者発表の影響を受けて利用が推移している。減少傾向ではあるが、一定程度の利用がある。
- ・生田循環の利用人数は、1月からのデマンドタクシー実証運行に伴い大きく減少した。
- ・生田循環+デマンドタクシーの利用人数は、8月の運行改善実施以降も下降傾向を辿っている。

表 2 令和元年12月～令和2年12月における通学便の利用人数



- ・通学便全体では、3月は学校の休校により大きく減少したが、4月以降は増加傾向にある。
- ・10月からは小中学生の無料通学定期券の利用が始まり、通学便全体の利用が増加した。特に上片桐・大島通学便の利用が大幅に増加した。中でも2便と3便の利用が多く、2便は平均22.3人、3便は平均15.5人、最大で31人の利用があった。現時点での発行枚数は小学生45枚、中学生37枚である。